## 女15%めざす

**ず、脂肪率をそのままに殺菌、パックして市場へ出し、純正牛** 1、の消費拡大を図る。 第牛乳は一般市販牛乳のように脂肪標準化(三・〇%に調整)せ から首都圏の消費者を対象に「農協牛乳」の販売を開始する。農 全国農協牛乳官販では(社長=三橋誠全農会長)は、六月一日、 「関連記載3面に」

シェア確保をめざしている。 **万本でスタートするが、三年後に | そのままの純正牛乳。** は百五十万本、首都圏で一五%の 販売数量は一百の換算で日産六一まま殺菌、パックしており、生乳 従って「慶協牛乳」は、現在

の二月に設立され、純正な展協生 三酪連、協同乳業の共同出資でと いの販売準備を進めていた。 目から売り出される「機協牛 産六万本でスタート。六月末には 全く違ったしばったままの牛乳。 を混入した。まやかし牛乳」とは れ、しかもヤシ油などの異種脂肪 出回っている市乳が、脂肪調整さ 販売数量は、二百に換算で日

給食、会社、工場などの職域で販 パー、生協、協力小売り店、学校 乳」は、テトラ、ピュアなどの紙 会、エーコープチェーン(系統直 殺、東京を中心とした団地自治 五百8、千8の三通りで、神奈川 器に詰められた容疑、二一百8、 が、首都圏でさらに処理工場をふ ることをねらいとしている。 | 十万本、十二月末には二十万本を 展協牛乳 処理工 掲で行 なわれる | 定需要量|千万本の| 五%を占め 越えることが見込まれており、三 年後には百五十万本、首都圏の推 牛乳処理は、神奈川県津久井郡

る脂肪率(平均三・三%)をその一調整(津久井郡巌協牛乳工場で) 「農協生乳」は、生乳に含まれ一・「農協牛乳」発売を前に最後の

> |やすほか、順次中京、近畿、北九 | 造、販売も手がけることが予定さ | 前後は安くなるとみられている。 側を確立してゆく。 州などの大消費地にも供給販売体

また「農協牛乳」の販売だけで一百と当たり、現在の家庭配達が二 れている。 「展協牛乳」の末端価格は、二 て異なる。

しかし末端価格は、販売先によっ

純正な歴協牛乳の売り出しは、

なく、将来は乳製品など食品の製一十八円程度であるのに対し、万円一環元牛乳のはんらん?ヤシ油な一与えるものとみられる。

巻、幣治調整などに大きな影響を 一純正な機協牛乳による大消徴地の 全国段階での牛乳事業への進出、 あるため、実際には五%前後のシ うち大手メーカーの下頭けなどが シェアは一二%程度。しかもこの 3、業プラントは現在百五十余りあ 牛乳に対する不信を招き、需要の 段階の不合理さなどから消費者の 市場獲得は、メーカーとの乳価や るが、全体の製造、販売に占める 減退、酪酸の将来への不安を深め エアにとどまっている。とのため ていることが背景となっている。 との異種脂肪の混入、小売り流通 また全国に散在している農協会

